

第2回 在宅医療認定医 講座のご案内

〈後援 日本医師会〉

日本の医療・介護の提供体制は2025年に向けて大きく変わろうとしており

そのキーワードは、在宅医療を一つの主軸とした地域連携です。

しかし、在宅医療は、診療所医師による往診だけで完結するものとは言えません。

診療所の医師と在宅療養支援病院や後方病院の医師・コメディカルとの連携によって

初めて在宅患者や家族にとって満足のゆく在宅療養が継続できるものではないでしょうか。

往診診療や病院診療それぞれの医師が別々に独善的な理念で治療しているようでは

よい在宅医療ではありません。

それぞれの診療機能を持つ医師や患者・家族との良好な連携がなければ、絵に描いた餅となってしまいます。

この度、日本慢性期医療協会ではこれらの諸問題を解決するために

各分野の専門講師による「第2回在宅医療認定医講座」を開催いたします。

在宅で行われる医療のほとんどは慢性期医療ですが

急変や急性増悪に対しても速やかに対応できるよう急性期医療要素も多く含まれている講座です。

近い将来、病院・診療所に関わらず

行政的にも学術的にも在宅医療の専門家の必要性が強く求められてくるものと思われます。

当会で実施される日本で初めての「在宅医療認定医講座」として

著名な講師陣にも多くご協力いただきましたので

熱心な先生方の奮ってのご参加を心からお待ちしております。

なお全課程講座を修了されましたら

日本慢性期医療協会から在宅医療認定医の認定証を交付いたします。

また、本研修は「総合評価加算」（医師）に関する

施設基準の研修に該当いたします。



HOLDING SUMMARY

開催概要

慢性期医療認定証 授与について

*全6日・24単位を履修された方には、日本慢性期医療協会より在宅医療認定医講座修了の「認定証」を授与いたします。
*本認定講座は、「総合評価加算」（医師）に関する施設基準の研修に該当いたします。
*本認定講座は、「慢性期医療認定病院」の更新要件として、1人あたり15単位が加算されます。

講義日程

(全6日・24単位)

PART 1 平成25年4月13日(土) 12:50～18:50

平成25年4月14日(日) 9:00～15:50

PART 2 平成25年5月18日(土) 12:50～18:50

平成25年5月19日(日) 9:00～15:50

PART 3 平成25年6月15日(土) 12:50～18:50

平成25年6月16日(日) 9:00～15:50

会場

東京研修センター
東京都新宿区富久町 11-5 シャトレ市ヶ谷 2階 <http://tky-kensyu.jp/>
東京メトロ丸ノ内線「新宿御苑前駅」2番出口から徒歩10分

定員

医師 計60名

参加費

○日本慢性期医療協会会員施設に勤務する者 / 70,000円
○一般参加（会員以外） / 100,000円
※参加費には日曜日3回分のご昼食代を含みます。

参加申込方法

申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。
FAX.03-3355-3122（日本慢性期医療協会事務局）

申込締切日

平成25年3月8日（金）

参加者へのご案内

連絡担当者様宛に「受講票」と参加費請求書をお送りいたします。

キャンセルについて

4月1日（月）以降のキャンセルについては参加費の返金は致しかねますのでご注意ください。

講義上の注意

*各開講日とも受付にて本人確認を致します。
*各開講日の終了時、履修票（当日配布）に履修印を押印致します。
*認定証の授与は、全講義に参加され、すべての講義について履修印が押印された履修票と引き換えとなります。
*各開講日ごとに理由の如何を問わず20分以上の遅刻または早退をされた場合は、認定証の発行を致しかねますのでご了承下さい。

宿泊・交通について

交通機関・ご宿泊の手配は、各自にてお願い致します。

研修企画

日本慢性期医療協会 研修委員会 委員長 美原盤 副委員長 田中志子、藤崎剛斎

主催

日本慢性期医療協会 〒162-0067 東京都新宿区富久町 11-5 シャトレ市ヶ谷 2階
TEL.03-3355-3120 FAX.03-3355-3122 E-mail info@jamcf.jp
URL <http://jamcf.jp/> 日慢協ブログ <http://manseiki.net>

LECTURE SCHEDULE

| 講義日程 | 講義内容(4単位) | 講師 | 所属 |
|---------------|-----------------------------------|-------|-------------------------------------------|
| PART 1 | | | |
| 4月13日(土) | | | |
| 12:50-13:00 | 開講式・オリエンテーション | | |
| 13:00-14:20 | 在宅療養支援病院の実際 | 池端幸彦 | 池端病院理事長 慢性期医療を主軸とした地域連携推進事業部長 |
| 14:30-15:50 | 在宅医療における訪問リハビリテーションの実際 | 木戸保秀 | 松山リハビリテーション病院院長 チーム医療推進委員会委員長 |
| 16:00-17:20 | 望ましい医療・介護体制と在宅政策 | 大島伸一 | 国立長寿医療研究センター総長 |
| 17:30-18:50 | 地域包括ケアシステムを支える慢性期医療の役割 | 田中滋 | 慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授 |
| 4月14日(日) | | | |
| 9:00-10:20 | これからの在宅医療政策 | 武久洋三 | 博愛記念病院理事長・日本慢性期医療協会会長 |
| 10:30-11:50 | 在宅医療を支えるための医師と訪問看護との連携 | 山崎摩耶 | 前衆議院議員・元日本看護協会常任理事 |
| 12:50-14:10 | 日本の医療提供体制の今後の方向性 | 小山秀夫 | 兵庫県立大学大学院経営研究科教授 |
| 14:20-15:40 | 在宅療養支援診療所の医療の実際 ～皮膚疾患の管理～ | 田口佳代子 | いばらき診療所医師 |
| 15:40 | 次回へのオリエンテーション | | |
| PART 2 | | | |
| 5月18日(土) | | | |
| 12:50-13:00 | オリエンテーション | | |
| 13:00-14:20 | 在宅医療における総合機能評価と疾病管理 | 矢野諭 | 南小樽病院病院長・診療の質委員会委員長 |
| 14:30-15:50 | 在宅医療を支える地域医療システムの構築 ～療養病床への期待～ | 辻哲夫 | 東京大学高齢社会総合研究機構特任教授 |
| 16:00-17:20 | 在宅医療と地域連携 | 井川誠一郎 | 浜寺中央病院病院長・地域連携委員会委員長 |
| 17:30-18:50 | 在宅医療における診療のポイント(ワークショップ) | 井川誠一郎 | 浜寺中央病院病院長・地域連携委員会委員長 |
| 5月19日(日) | | | |
| 9:00-10:20 | 脳卒中患者バスのリハビリテーション | 酒向正春 | 世田谷記念病院回復期リハビリテーションセンター長 |
| 10:30-11:50 | 在宅医療における口腔管理 | 阪口英夫 | 大生病院歯科・歯科口腔外科部長 日本老年歯科医学会地域保健医療福祉委員会委員 |
| 12:50-14:10 | 在宅療養支援診療所の医療の実際 ～運動器疾患の管理～ | 丸山善治郎 | いばらき診療所みと院長 |
| 14:20-15:40 | 在宅医療推進の必要性と方向性 ～連携について～ | 鳥羽研二 | 国立長寿医療研究センター病院長 |
| 15:40 | 次回へのオリエンテーション | | |
| PART 3 | | | |
| 6月15日(土) | | | |
| 12:50-13:00 | オリエンテーション | | |
| 13:00-14:20 | 在宅医療における薬物療法 | 秋下雅弘 | 東京大学大学院医学系研究科加齢医学准教授 |
| 14:30-15:50 | 在宅療養支援診療所の医療の実際 ～泌尿器疾患の管理～ | 照沼秀也 | いばらき診療所理事長・地域連携委員会副委員長 |
| 16:00-17:20 | 在宅療養支援診療所の医療の実際 ～発熱の管理～ | 長尾和宏 | 長尾クリニック院長・日本ホスピス在宅ケア研究会理事 |
| 17:30-18:50 | 在宅療養支援診療所の医療の実際 ～経管を含む栄養の管理～ | 長尾和宏 | 長尾クリニック院長・日本ホスピス在宅ケア研究会理事 |
| 6月16日(日) | | | |
| 9:00-10:20 | 在宅療養支援診療所の医療の実際 ～麻薬の管理～ | 長尾和宏 | 長尾クリニック院長・日本ホスピス在宅ケア研究会理事 |
| 10:30-11:50 | 在宅療養支援診療所の医療の実際 ～終末期医療～ | 長尾和宏 | 長尾クリニック院長・日本ホスピス在宅ケア研究会理事 |
| 12:50-14:10 | 今後の在宅医療の方向性 | 新田國夫 | 全国在宅療養支援診療所連絡会会長 北多摩医師会会長 |
| 14:20-15:40 | 在宅医療における神経難病と認知症 | 美原盤 | 美原記念病院院長 研修委員会委員長・難病対策委員会委員長 |
| 15:40 | 修了式 | | |